

申込方法

【申込窓口】

右記の Peatix のページから、お申し込みください。 →<https://airport2020.peatix.com/>

【参加申込に関する留意事項】 申込締切: 8 月 31 日(月)

- 参加の際には、資料代として 3,000 円を申し受けます(事前支払)。
(資料: 当日の講演資料 1 冊、成田・羽田 TIAT の空港改修レポート合計 80 ページ)
- チケット購入には、クレジットカード・Paypal・コンビニ・ATM が利用できます。
- 参加定員は、沖縄県市町村自治会館会場は 90 人、那覇空港ターミナル視察は 60 人です。定員に達しましたら受付終了となります。
※ ホールの収容人数は 195 人ですが、感染症対策のために入場人数を制限しております。
- 当日のホールご入場時は、スマートフォンまたは紙印字にて表示された「QR コードの読み取り」による受付を行います。
- お支払後のキャンセルの際には、Peatix システムからの返金対応のみ承ります。この場合、Peatix 既定の手数料が発生しますのでご注意ください。
- セミナー参加中の録画・録音・写真撮影は固くお断りしております。ご遠慮いただきますようお願いいたします。

【Zoom 参加について】

- 現地参加を原則としますが、諸事情により現地にお越しになれない方のために Zoom での参加も受け付けます。
- Zoom ウェビナー形式でのご参加となります。参加者の画像・音声・お名前は、他の参加者には公開されません。
- Zoom 参加のための技術的なお問い合わせについて可能な限り対応いたしますが、十分に満足のいくサポートまでお約束できませんのであらかじめご了承ください。
- 参加定員は 90 人です。定員に達しましたら受付終了となります。
- 現地参加と同様、資料代として 3,000 円を申し受けます(事前支払)。
- チケット購入には、クレジットカード・Paypal・コンビニ・ATM が利用できます。
- 9 月下旬に、資料発送(郵送)と併せて、ウェビナー参加の事前登録のご案内メールをお送りします。
- 資料発送後のキャンセル(返金)はお受けできません。
- お支払後のキャンセルの際には、資料発送前に限り、Peatix システムからの返金対応のみ承ります。この場合、Peatix 既定の手数料が発生しますのでご注意ください。
- 参加者側の通信環境や機器の不具合によって、音声・映像を十分に届けられなかった場合でも、返金対応は致しかねますのであらかじめご了承ください。
- 参加中の録画・録音・写真撮影は固くお断りしております。ご遠慮いただきますようお願いいたします。

コロナ感染拡大の場合開催の中止や払い戻しに関しては 9 月中旬以降に別途ご連絡いたします。

お問い合わせについては右のメール(稲垣・丹羽・秋山: jigyuu.fukumachi@gmail.com)までお願いします。

会場案内・地図



主催 (一社)日本福祉のまちづくり学会事業委員会、第 23 回沖縄全国大会実行委員会、
中央大学研究開発機構、(一社)全国空港ビル事業者協会、(公財)交通エコロジー・モビリティ財団
共催 東京国際空港ターミナル(株)、成田国際空港(株)
後援 国土交通省、沖縄県、内閣府沖縄総合事務局、那覇空港ビルディング(株)(予定)



日本福祉のまちづくり学会・第 23 回沖縄全国大会・研究討論 1 空港施設ユニバーサルデザインセミナー in 沖縄

2020 年 10 月 1 日(木)・2 日(金)



主催: (一社)日本福祉のまちづくり学会
事業委員会、第 23 回沖縄全国大会実行委員会
中央大学 研究開発機構
(一社)全国空港ビル事業者協会
(公財)交通エコロジー・モビリティ財団

UD2020 行動計画が策定され、海外との主玄関口となる成田空港、羽田空港国際線ターミナルについては、世界トップレベルのユニバーサルデザイン水準となるよう、インクルーシブデザインにより取り組みが進められています。また、バリアフリー法が改正され、バリアフリーに関するハード・ソフト取組計画の作成、提出及び公表並びに取組状況等の報告及び公表を行う制度が創設され、公共交通事業者が主体となってユニバーサルデザインを推進する枠組みが整えられています。また MaaS におけるユニバーサルサービスの活用についても国の政策として議論されています。

本セミナーは、これらを受け空港におけるユニバーサルデザインを推進していく上で、2020 の現在地を確認するとともに、その後のレガシーについて産学官で議論することを目的として開催します。

10 月 1 日(1 日目)

場所: 那覇空港ターミナルビル/沖縄県市町村自治会館

視察 12:30~14:30 那覇空港ターミナルの視察

集合: 那覇空港ターミナルビル(国内線)1 階ミーティングルーム

テーマ 1 15:00~17:00 地方空港のユニバーサルデザイン 会場: 沖縄県市町村自治会館

◆会議場所・懇親会場所: 沖縄県市町村自治会館 2 階ホール
沖縄県那覇市旭町 116-37 TEL 098-862-8181

◆交通: ゆいレール旭橋駅 那覇空港から旭橋駅まで 10 分
旭橋駅から徒歩約 5 分

懇親会 18:00~20:00

懇親会

10 月 2 日(2 日目)

場所: 沖縄県市町村自治会館

テーマ 2 9:30~11:15 東京国際空港ターミナルのユニバーサルデザイン
テーマ 3 11:30~14:20 成田国際空港におけるユニバーサルデザインの取り組み
テーマ 4 14:30~16:50 バリアフリー法の最近の動きと 2020 後のレガシーを考える

○視察/那覇空港ターミナルの視察 10月1日(木) 12:30-14:30 【定員 60名】

時 間	内 容
12:30	那覇空港集合:受付開始 那覇空港ターミナルビル(国内線)1階ミーティングルーム 
13:00	あいさつ 那覇空港ビルディング(株) 経営管理部施設課長 国頭 貞雄
13:10	那覇空港の視察 一般エリアの旅客動線(バリアフリールート)を数班に分かれて視察
14:15	那覇空港の視察の終了
14:30	セミナー会場へ移動開始 ゆいレール旭橋駅下車 約5分(沖縄県市町村自治会館)

※視察参加の方は、受付(荷物のお預かり、班分け)の関係上、12:30までにおいでください。

○テーマ1 地方空港のユニバーサルデザイン 10月1日(木) 15:00-17:00 【定員 90名】

会場:沖縄県市町村自治会館

時 間	内 容
■ セミナー開催にあたって【15:00~15:30】 司会:(公財)交通エコロジー・モビリティ財団 澤田大輔	
15:00	開会あいさつ (一社)全国空港ビル事業者協会会長 /日本空港ビルデング(株)代表取締役社長執行役員兼 COO 横田 信秋
15:05	セミナーの概要とユニバーサルデザインの動向(10分) 中央大学研究開発機構 機構教授 秋山哲男
15:15	空港におけるバリアフリー(15分) 国土交通省航空局航空ネットワーク部 佐々木 勇幸
■ テーマ1 地方空港のユニバーサルデザイン【15:30~17:00】 司会:(公財)交通エコロジー・モビリティ財団 澤田大輔	
15:30	あいさつ (一社)全国空港ビル事業者協会常務理事 高柴 和積 (公財)交通エコロジー・モビリティ財団理事長 大久保 仁
15:45	空港ビルのユニバーサルデザイン診断の考え方 (公財)交通エコロジー・モビリティ財団 竹島 恵子
16:00	診断の事例報告(各15分)
	① 公共交通・移動空間 (中央大学研究開発機構 機構助教 丹羽 菜生)
	② 設備・人的支援 (八千代エンジニアリング(株) 庄子 美優紀)
	③ 情報・取り組み (中央大学研究開発機構客員研究員 北野 知裕)
16:45	質疑応答 コーディネーター:八千代エンジニアリング(株) 別府 知哉
16:55	閉会あいさつ 那覇空港ビルディング(株) 代表取締役社長 安里 昌利
18:00	懇親会 会場:ホワイエ(沖縄県市町村自治会館 2階 ホール前)

○テーマ2・3・4 プログラム 10月2日(金) 9:30-16:50 【定員 90名】

会場:沖縄県市町村自治会館

時 間	内 容
9:30	■ テーマ2 東京国際空港ターミナルのユニバーサルデザイン 司会:(公財)交通エコロジー・モビリティ財団 竹島 恵子
9:35	あいさつ 東京国際空港ターミナル(株) 常務取締役 加藤 洋樹
9:40	① 東京国際空港ターミナルにおける UD の取り組みについて(40分) (旅客サービス部マネージャー 足立 進)
10:20	② 緊急時の要サポート者対応の取組について(25分) (防災保安部統括マネージャー 坂下 健)
10:45	③ 見えない障害の対応(15分)(中央大学研究開発機構 機構助教 丹羽 菜生)
11:00	質疑応答(15分)
11:15	休憩(15分)
11:30	■ テーマ3 成田国際空港におけるユニバーサルデザインの取り組み 司会:(公財)交通エコロジー・モビリティ財団 竹島 恵子
11:35	あいさつ 成田国際空港(株) CS 推進部長 鈴木 芳江
11:40	① UD の基本計画とソフト面の取り組み(30分)(CS 推進部マネージャー 田中 幸司)
12:10	休憩・昼食(70分)
13:20	② ハード面の取り組み(30分)(施設保全部 古賀 友子)
13:50	③ 建築デザインの共通ルール(15分)(中央大学研究開発機構 機構助教 丹羽 菜生)
14:05	質疑・討論 (15分)
14:20	休憩(10分)
14:30	■ テーマ4 バリアフリー法の最近の動きと2020後のレガシーを考える 司会:中央大学研究開発機構 北野 知裕
14:35	あいさつ (公財)交通エコロジー・モビリティ財団理事長 大久保 仁
14:40	① バリアフリー法の動き(40分) (国土交通省総合政策局安心生活政策課長 真鍋 英樹)
15:20	② ユニバーサル社会における MaaS の活用(20分) (国土交通省総合政策局モビリティサービス推進課長 河田 敦弥)
15:40	③ バリアフリー法のガイドライン(旅客施設・車両)(30分) (公財)交通エコロジー・モビリティ財団 澤田 大輔
16:10	④ バリアフリーの基本構想の取り組み(15分)(八千代エンジニアリング(株) 別府 知哉)
16:25	質疑・討論(20分)
16:45	閉会あいさつ